



KONOIKE GROUP

CORPORATE GUIDE

鴻池運輸株式会社

KONOIKEグループは、物流の枠を超え、製造、医療、空港業務などを通じ、社会課題の解決と革新に挑戦し続ける、プロフェッショナルサービス集団です。

大阪本社 〒541-0044 大阪市中央区伏見町4-3-9 TEL 06-6227-4600(代)
東京本社 〒104-0061 東京都中央区銀座6-10-1 TEL 03-3575-5751(代)

ウェブサイト：<https://www.konoike.net/>



2024.7

期待を超えなければ、 仕事ではない

人や社会の思いを超えて、一步先の暮らしに貢献する、新しい価値を追求する。それが、百数十年続いてきたKONOIKEの仕事。進化し続けるこの先の百年もぶれることのない、私たちの約束だ。原点であるすべての現場には、誰にも負けない本当の覚悟がある。人のために、人を磨き、人をつくる。時に大切な仲間の命をも預かる、人の絆という覚悟。社会の信頼に応え、挑戦し、実現する。時にこの国の暮らしを変えていく、革新という覚悟。さあ、期待を超え、境界を越え、常識を超えていこう。昨日までの自分を超えることから、明日への一歩がはじまる。

KONOIKE 2030 VISION

KONOIKEグループが2030年に目指す姿

技術で、人が、高みを目指す

希望は自分でつくりだせ。

技術で人が高みを目指す、次のKONOIKEへ。

高みを目指す

とは

1

新技術を活用し、現場のさらなる安全確保と改善・工夫を進め、一人ひとりの創造性を高める豊かな働き方を実現していく。

2

匠の“暗黙知”を、みんなが使えるグループ共通資産という“強み”に変えていき、変化対応力のDNAに磨きをかけていく。

3

安全・安心の水準を高め、次世代の事業創出力を強化し、サステナブルな社会基盤創造へさらなる革新を実現していく。

先端テクノロジーを使いこなす

次世代のKONOIKEスピリットで、

お客さまと社会の課題解決を図る

「現場のあり方」を

進化させていきます。

企業理念・ ブランドの全体像

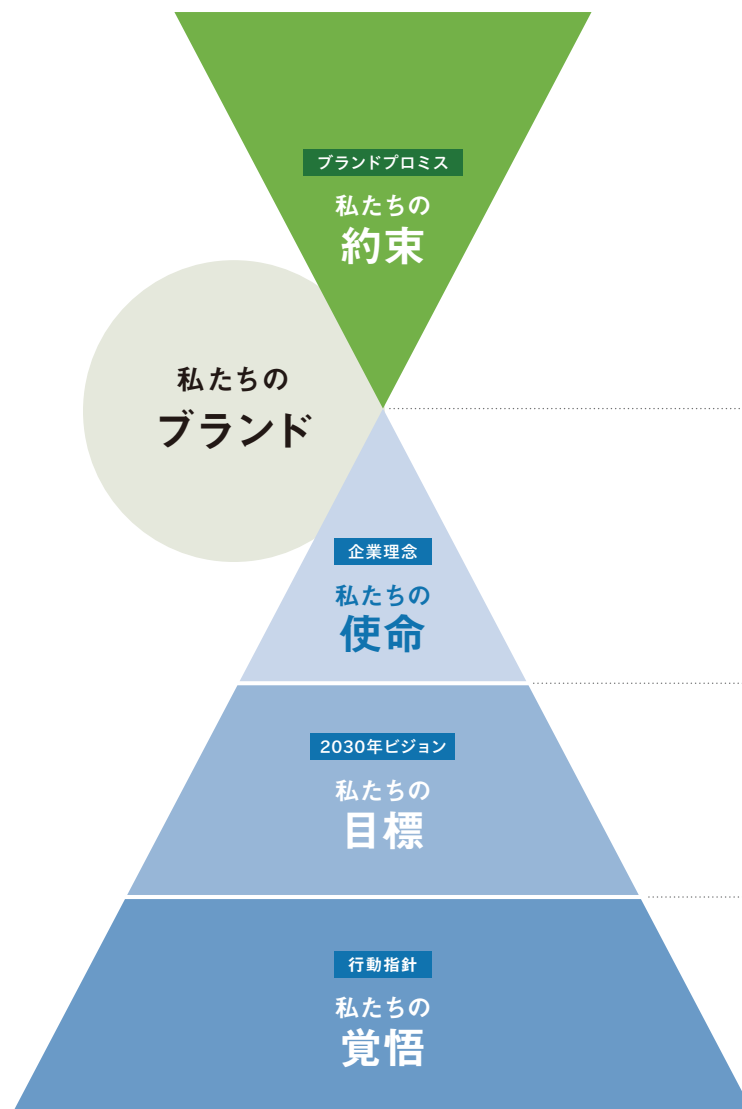
PHILOSOPHY
/ BRAND

企業理念

私たちの使命



「人」と「絆」を大切に、
社会の基盤を革新し、
新たな価値を創造します



期待を
超えなければ、
仕事ではない

「人」と「絆」を大切に、
社会の基盤を革新し、
新たな価値を創造します

技術で、人が、高みを目指す

先端テクノロジーを使いこなす次世代の
KONOIKEスピリットで、お客さまと社会の
課題解決を図る「現場のあり方」を
進化させていきます。

人 | 命を守る覚悟は、あるか
仕事 | 情熱を、燃やしているか
自分 | 昨日を、超えているか

ブランドサイト：<https://www.konoike.net/brand/>

ご挨拶

MESSAGE



「人」と「絆」を大切に、社会の基盤を革新し、
新たな価値を創造してまいります。

代表取締役会長兼社長執行役員 鴻池 忠彦

創業以来百数十年の時を刻んできた私たちの歩みは、「人」と「絆」を大切に、お客さま企業や社会の基盤を支え、革新への努力を続けてきた歴史です。その結果、現在では、社名の由来となっている物流だけでなく、幅広い事業領域において多くのお客さまからの信頼をいただいています。

しかし、どの事業においても、私たちが最も大切にしているのが「現場の力」であることに変わりはありません。私たちが手掛けるあらゆる現場では、一人一人が家族や仲間を想い、誰よりも安全に高品質なサービスをお届けすることを心掛け、お客さまや社会の期待を一步ずつ超えていこうとする不断の努力があります。「期待を超えなければ、仕事ではない」グループ共通のブランドプロミス「私たちの約束」としてこの言葉に込めているのは、日々革新を目指し、次の時代をつくっていく、私たち一人一人の覚悟なのです。

2022年、KONOIKEグループでは、「私たちの約束」や、企業理念である「人」と「絆」を大切に、社会の基盤を革新し、新たな価値を創造します」という想いを実現していくための中長期目標である「2030年ビジョン」を策定しました。メインメッセージを「技術で、人が、高みを目指す」とし、最新技術の導入のみならず、現場で培われてきた職人の技術をグループの共有財産として掛け合わせ、さらなる安全・安心のもと、より高品質な独自サービスをご提供することを目指します。

同時に、働く一人一人の「幸せ」を追求し、その豊かな働き方を実現していくことも、これからのサステナブルな社会基盤創造のために必要と考えます。一人ずつの幸せこそが、地球環境や次の社会の幸せにつながっていく。これまでとこれからの技術を上手に使って、同じ想いを持った仲間とともに、より良き未来を目指していく。新しい時代のKONOIKEグループに、どうぞご期待ください。

KONOIKE グループの歴史

HISTORY

信頼の積み重ねが、
期待を超え、
次の時代を生む。

創業以来百数十年。私たちの歩みは、企業と社会の基盤を支え、革新への努力を続けてきた歴史です。そのベースとなっているのは、多くのお客さまからいただいている信頼であり、中には100年を越えてお取引をいただいているお客さまもいらっしゃいます。KONOIKEグループは、これからも真のパートナーシップとは何かを考え続け、新たな価値創造を目指し、皆さまの期待を超え続けてまいります。

1880年

[明治13年]

創業者・鴻池忠治郎が大阪の傳法(現在・大阪市此花区)で労務供給業・運輸業を開始(個人創業)



1945年

[昭和20年]

鴻池運輸株式会社を設立



1962年

[昭和37年]

倉庫業を開始

1963年

[昭和38年]

海上貨物運送事業を開始

1980年

[昭和55年]

創業100周年

1985年

[昭和60年]

・アメリカに進出



・中国に進出
・定温物流サービスを開始

1991年

[平成3年]

空港業界向けサービスを開始

1984年

[昭和59年]

シンガポールに進出

1979年

[昭和54年]

航空貨物運送事業を開始



1993年

[平成5年]

日系物流企業初のベトナムに進出



1994年

[平成6年]

メディカル業界向けサービスを開始



2001年

[平成13年]

・フィリピンに進出
・インドネシアに進出

2008年

[平成20年]

インドに進出

2009年

[平成21年]

・タイに進出



・日系物流企業初のバングラデシュに進出

2010年

[平成22年]

・創業130周年を迎える
・空港業界向けサービスを拡大



©Charlie FURUSHO

2012年

[平成24年]

ミャンマーに進出

2013年

[平成25年]

東京証券取引所第一部に株式上場



2014年

[平成26年]

メキシコに進出

2017年

[平成29年]

・東京支社移転を機に東京本社に名称変更
・インドで日系物流企業として鉄道輸送事業へ初の本格参入



2018年

[平成30年]

「私たちのブランド」を策定

2020年

[令和2年]

創業140周年

2019年

[平成31年/令和元年]

・インドで自動車の鉄道輸送事業を開始
・大阪木津卸売市場内に食品加工工場を開設
・「私たちのブランド」英文版を策定
・取締役会長(当時)の辻卓史が「旭日中綬章」を受章

2021年

[令和3年]

・東京レールゲートWEST内に鴻池技術研究所イノベーションセンターを開設
・「サステナビリティ基本方針」制定、「サステナビリティ委員会」設置

2022年

[令和4年]

・東京証券取引所新市場区分「プライム市場」に移行
・「2030年ビジョン」を策定

事業コンセプト

BUSINESS CONCEPT

“インテグレート・イノベーション”

Integrate Innovation

KONOIKEグループを率いる「鴻池運輸」は、1880年創業時の祖業である物流企業としての名を冠していますが、日々進化する社会のあらゆるニーズを先取りするKONOIKEスピリットによってお客様のバリューチェーン全体を見渡し、物流工程だけでなく生産・サービス工程のあらゆる請負業務まで一貫して担うことで、独自のユニークなソリューションを提供し社会にさまざまな新しい価値を創出しています。

私たちの事業コンセプト「インテグレート・イノベーション（統合革新）」とは、お客様の生産・サービス工程において日本が誇

るものづくり・おもてなしの品質を裏側から支えながら、前後の物流工程を含めたすべてのバリューチェーンを統合・最適化し、改善を重ね、革新的なサービスを生み出すことを目指す考え方です。社会全体を見渡しながらニーズを発掘し、グループが培ってきた知見や技術によって、社会課題の解決を図るサービスを創出していきます。

お客様のコアな部分を支え、時代が求める改善を重ね、未来への革新を生み出し、信頼のパートナーであり続けること。KONOIKEグループは「統合革新」の力に新たな技術の力を掛け合わせ、激しく変化する社会の流れを整えていきます。

社会の流れを整える

「統合革新」

Integrate Innovation



1 お客様の、社会の、「コアを支える力」

物流工程+生産・サービス工程のバリューチェーン全体から新たなニーズをつかみ、「ものづくり」の最適化によってお客さまを支え、KONOIKEスピリットが培ってきた知見と技術、おもてなしの心で、社会を支える新しいサービスを創出します。

2 次の社会を支える「改善・革新力」

KONOIKEスピリットとは、お客さまや社会の期待と想像を超え、新たなニーズを先取りする力。多岐にわたる現場で一步ずつ育んできた「改善・革新の力」をベースに、AIやDX技術の活用により、より良い社会基盤の創出を目指します。

3 信頼の「パートナー力」

あらゆる現場を安心して任せいただける信頼感こそ、KONOIKEスピリットの原点であり本質です。常に厳格な安全基準のもと、日々の現場での一步先の利便性や効率性を追求し続けていくことで、お客さまや社会との絆を深めていきます。

production / service 生産・サービス工程

物流工程 logistics

鉄鋼事業

100年以上に及ぶ
「製鉄所」の請負業務。
新たな時代へ、
付加価値の高い業務を目指す。

● 現場改善にも、地域共生にも、KONOIKEの「ドローン技術」。



従来、作業員が徒歩と目視で行う過酷な作業だった、広大な敷地内に点在する、鉄鉱石や石炭を運ぶベルトコンベアの防災点検作業は、ドローンの活用によって大幅な作業時間の短縮、作業負荷の軽減を実現しました。さらに茨城県の鹿島支店ではJUIDA認定のドローンスクールを開校し、自社パイロットの育成だけでなく地域共生の取り組みも進めています。

100年以上の間、大手鉄鋼メーカー様の製鉄所において原材料受入～製造工程、検査・梱包・配送の出荷工程に至るまで一連の請負業務を担当し、お客さまの操業そして日本の経済成長を支えてきました。これからも鉄鋼業界を取り巻く変化に柔軟に対応し、現場力と新技術を駆使してお客さまの課題解決を目指します。

お客さまの生産体制の変化に対応する適切な人員確保のもと、安全・品質・生産性・環境・防災などさまざまなテーマにおいて、最新技術を活用した現場作業のDX化を進めています。特に長年の課題であった暑熱や重筋などの高負荷職場の作業改善については、機械メーカーと機材の共同開発にも取り組み、大きな成果をあげています。また、インドでの製造設備の大規模修繕や保全業務をはじめアジア地域で広がる鉄鋼需要への対応、さらには電気炉や高炉水素還元といった脱炭素化の実現に向けた未来技術のステージでもお客さまに貢献し続けるよう取り組んでいます。

エンジニアリング事業

高い技術品質でニーズを形にする、
エンジニアリング業務を。
KONOIKE独自のシナジーで
新たなニーズに応える、多角的なサービスを。

● 幅広いお客さまに、多彩な主要ソリューションを実現。



各種設計・製作・運搬・工事・メンテナンスなど多彩なソリューションにより、独自の一貫したサービスを展開。高い技術力を持つ専門技術者、非破壊検査・電気計装などの技術サービスを提供するグループ会社・製作工場を保有し、業界を超えた幅広いお客さまへサービスを提供しています。

大手鉄鋼メーカー様の現場で長年磨き抜いてきた技術力をベースにした独自のエンジニアリングサービスを展開しています。各種プラント機器・設備の設計、自社工場でゼロからの製作・加工、据付工事や保全作業など、一貫したサービスを提供します。お客さまのニーズを形にする製品・サービスの高い品質はもちろん、メンテナンスまでを含めたトータルコストの削減にも貢献しています。

また、脱炭素化に向けたプラント設備の更新・改修など、次世代に向けた需要増に連動し、化学・ガス業界をはじめとしたグループ内のお客さまへ、従来の枠組みを超えた新たな価値提供に取り組んでいます。既存の請負業務にエンジニアリング業務を組み合わせるKONOIKE独自のシナジーによって、お客さまや社会の潜在的なニーズにお応えし、より多角的なサービス提供を目指していきます。

食品関連 / 定温物流 事業

「食」の安全・安心、
サステナブルな環境を目指し、
人と技術とネットワークで
応えていく。

大手食品関連企業様の工場で、原料の受入・調合やパッケージングなどオペレーション業務、設備の点検など、製品の生産工程におけるあらゆる業務フローを担い、その最適化に貢献しています。より安全・安心な業務品質を提供することを基盤としながら、物流再編というお客さまの大きな課題解決にも、AGV(無人搬送車)やAI-OCRの活用といった物流DXやモーダルシフトなど、さまざまな手法で貢献しています。

さらに、定温物流の全国ネットワークを展開。業界で上位に入る規模の冷蔵倉庫の収容能力を持ち、保管・輸配送・流通加工、それらを運用するWMS(倉庫管理システム)やTMS(輸送管理システム)によって総合的に価値提供するネットワークの存在が私たちの強みです。米国大手消費財メーカー様のフィリピン工場での作業請負を機に、KONOIKEの事業基盤を発展させ、海外展開を計画する国内のお客さまのサポートも行っています。

● CO2削減への本格的な取り組みにも、社会課題解決のための私たちの技術を活用。



画像提供:株式会社安藤・岡 静岡支店

世界で人為的に排出される温室効果ガスの3分の1は「食」に関連すると言われるほど、環境問題に大きく関わっています。だからこそ私たちは、物流での燃費管理やグリーン購入の推進、倉庫照明のLED化、積載効率の向上など、地道に取り組んできました。自社物流施設での太陽光発電量は年間5,000MWhを超え、冷蔵倉庫の使用電力を完全に再エネ化していくなど、CO2削減を最優先課題として取り組んでいます。

食品プロダクツ関連 事業

国内大手飲料メーカー様との70年に及ぶ信頼のパートナーシップの中で、生産をはじめ幅広いサプライチェーンの現場における安全・安心のサービスを届け続けていくこと。それが私たちの使命です。原料の受入・調合やパッケージングをはじめとした、幅広いオペレーション業務を請け負い、生産部門の最適化を支援、お客さまがコア業務に専念できる理想的な環境をつくり上げます。また、設備の点検や製造ラインの改善提案なども行っています。

拠点間の横連携を高め、自動化・効率化・業務改善に関する社内外への積極的な提案など、私たちの強みを生かした業務展開と人材活用に取り組み、変化にも柔軟に対応する技術力や機動力によってお客さまのサービスレベル向上へ貢献しています。また、グループ全体で培ってきた設備保全・メンテナンス技術の強みを生かし、設備メーカー様や飲料メーカー様のメンテナンス業務に進出するなど事業領域の拡大にも取り組んでいます。

国内大手飲料メーカー様の
生産工程のあらゆる業務を担い、
大きな環境変化にも
柔軟に対応しながら、
業務最適化を支援する。

● 生産～物流の環境変化をチャンスと捉え、技術革新でKONOIKEスピリットを磨いていく。



物流パートナーとの連携強化や新技術による輸配送および配送センターの効率化もお客さまの生産性向上へ向けた取り組みです。無人フォークリフトによるトラックへの荷積み自動化の実運用開始、紙帳票の自動読み取りデジタル化によるデータ転記作業削減、請求支払い業務のシステム化、倉庫業務における入庫配付計画システムの開発など技術の活用により、生産から物流の環境変化をチャンスと捉えた新しい価値を創出していきます。

生活関連 事業

人々の暮らしを支える
あらゆる業務を、
KONOIKEの
「BtoB職人」が支えている。

● お客さまや協力会社様との真のパートナーシップによって、サステナブルな社会を創造する新しい価値を生み出す。



真のパートナーシップとは何か。私たちは常に自問自答しながら、その理想を追求しています。人々の生活に近い領域で必要とされるさまざまなBtoB業務を通じ、お客さまや社会の基盤を創造する新しい価値を日々形にしています。深刻な人手不足の状況においても、AIやDX技術の導入でKONOIKEスピリットをさらに磨き、省力化・効率化、物流の集約化、グループ内の情報共有・横連携などにより、サステナブルな社会基盤整備にも貢献していきます。

化学品・ガス・住設機器などの工場内設備保全・工事・製造請負、各種資材・衣料雑貨日用品などの保管・配送、業務用空調機の改装・塩害塗装、太陽光発電等のPPA事業を主体とした再生可能エネルギーサービス提供、産業用ガス等のローリー輸送や工作機械の輸送、輸入自動車の点検・整備・メカニックサポート、高級冷凍水産加工食品の製造・販売など、人々の生活を支え付加価値を提供する、多岐にわたる事業を展開。お客さまのあらゆるニーズを察知し、一歩先のサービスを提供しています。

多種多様な国家資格、専門技術（マイスター他）を保有する数多くの熟練の職人が、お客さまのニーズをすぐに形にして提案し、お客さまやユーザーの想像を超える一歩先の利便性を実現する。それがKONOIKEの強みです。繊細な化学品の製造工程での品質管理・安定生産においても、また複数の自社工場での空調機の改装・塩害塗装などにおいても、日々改善に取り組み、お客さまのニーズを超えた新たな価値提供を行っています。

メディカル 事業

KONOIKEのメディカル事業は、医療機関向けサービスと医療関連メーカー・卸業者向けサービスを提供し、社会課題の解決に貢献しています。医療機関向けでは、医療器材の洗浄滅菌・院内物流・手術室支援業務、各種システムの販売、経営支援等を行っています。医療関連メーカー・卸業者向けでは、物流センターの設計から運営までを行い、検体・再生医療品の輸送や医療機器の輸入から製品検査・輸配送の他、再生利用される医療機器のメンテナンスまでの一貫物流を提供しています。

医療機関向けサービスでは、高い感染管理能力が評価され、病院内で使用された医療器材をKONOIKEの院外洗浄滅菌センターや院内の常駐スタッフが洗浄滅菌を行うなど、医療機関のニーズに対応したサポートを行っています。さらに、市場が拡大する整形インプラント手術に利用される貸出医療機器の洗浄メンテナンス事業にも進出し、厳格なQMS管理体制のもと、安全・安心なサービスを提供しています。KONOIKEは、医療現場の目線で病院内外のあらゆるモノの流れをサポート。これからも業界のステークホルダーとの関係を強化し、医療サプライチェーン全体の発展、最適化に貢献していきます。

「HOSPITAL LOGISTICS」を
創造したスピリットを磨き続け、
日本と世界の医療品質向上、
効率化に貢献する。

● 国境を越え、障壁を超え、新たな可能性へ挑戦する。「HOSPITAL LOGISTICS」を、世界へ。



KONOIKEは、成長著しいインドの医療業界に注目し、2013年にインドで医療関連サービスを提供するCarina Medical Database Pvt. Ltd.を設立。2022年には、インドでの医療品卸売業免許と食品卸売業免許を取得し、現地調査・輸出入・販売・運営管理までのトータルサポートが可能となりました。これまでの取り組みを通じて構築した日本・インド両政府や医療関連機関との良好な関係をベースに、日系企業のインドでの医療市場進出をご支援します。

空港事業

KONOIKEならではの「おもてなしの心」が、日本の航空品質維持向上の一翼を担っていく。



国内の主要空港で地上支援業務を行っており、旅客ハンドリングとグランドハンドリングの主に2つの業務領域で日本の航空品質（安全性・定時性・確実性・快適性）維持向上の一翼を担っています。グループが長年培ってきた知見・技術・おもてなしの心を生かし、空港のあらゆる現場で、国内二大航空会社を中心に海外の航空会社、空港会社、旅行者の皆さまへ向け、専門性の高いサービスを提供しています。

● 環境変化による新たなニーズを捉えていく、グローバルな「空港プロフェッショナル人材」の育成へ。



これまで大きな技術的進歩がなかった空港での地上支援業務も、需要の増大・労働力不足・コロナ禍の経験などから新たなニーズが生まれ、急速に進歩しています。これまで快適な空の旅を提供することを主眼に育成してきた「空港プロフェッショナル人材」の育成にさらに磨きをかけ、新たなニーズに対応可能な複数の技能を有するマルチスキル化や、DX技術も併せて使いこなすことのできるグローバル人材の育成を目指しています。

お客さまへの案内業務、手荷物をトラブルから守るラッピング、手荷物の宅配・一時預かり、また接遇ノウハウを生かした企業向けマナー研修など、きめ細かい各種サービスも展開し、インバウンド観光客数の大幅な伸長など、業務量が拡大する空港で付加価値の高いサービス提供を行っています。

国際物流事業

フォワーディングの深い知見とネットワークで、お客さまのグローバルな挑戦をサポートする。



海上・航空貨物のフォワーディング業務で培ってきたノウハウを駆使し、お客さまビジネスの海外展開を強力にサポート。輸出入貨物の倉庫業務をはじめ、生鮮食品から精密部品までに及ぶあらゆる貨物の高品質な輸送や海外工場建設時のプラント輸送、さらにインドでの鉄道コンテナ輸送・自動車鉄道輸送やASEAN域内のクロスボーダー輸送など幅広い業務領域に対応しています。

国際物流業務支援クラウドサービス「KBX」では、業界特有の煩雑なアナログ業務をDX化し、海上・航空輸出入に関する全業務をオンラインで支援することで、お客さまの大幅な利便性・生産性向上を実現。日々多様化するお客さまのニーズとその背景を的確に捉え、期待を超えるサービスの創造を実現しています。

● ベトナム・タイ・北米で高品質の定温輸送ネットワークを構築。



ベトナム（ホーチミン）、タイ（バンコク）で自社定温倉庫を拠点とした輸送ネットワークを、アメリカ・カリフォルニア州のロサンゼルス近郊で最大規模の冷凍・冷蔵倉庫を運営。さまざまな温度帯に対応し、食品などの安全な保管体制を構築しています。その他インドや中国でも、現地にフィットする国際レベルの高品質なサービス提供も実現しています。

インド事業



グループ内外の経営資源を横断的に活用し、大きな需要増と高成長が想定されるインド市場での業務拡大・深化を進めています。2008年の拠点開設以降、市場調査や代理店網の充実を図り、グループで知見と技術を培ってきた国際フォワーディング業務、プラント移設などのエンジニアリング業務に加え、鉄道コンテナ輸送や自動車の鉄道輸送を行っています。

世界的な高成長が期待されるインド市場でも、
社会の期待を超える新たなサービス創造を。

● グループ資源の横断展開による知見の共有により、世界の成長市場「インド」での事業を極めていく。

メディカル事業では、インド医療業界の管理体制や流通インフラの課題解決に向けた医療材料や病院、医師のデータベース化をはじめ、日本・インド両政府や医療関連機関と構築した良好な関係をベースに、日系企業のインドでの医療市場進出サポートなどを行っています。



グループのCarna Medical Database Pvt. Ltd.では5万件以上の医薬品・病院・医師データを収集・分析し、独自のコード体系での分類・登録を実現。医療品・食品の卸売業免許も取得し、独自の販売促進支援サービスメニューの拡充を実施。日本企業が進出する際、インドの医療市場の構造や特性、課題などを事前に十分理解した上でのマーケティング戦略策定支援も行います。

会社概要

CORPORATE
PROFILE

商号	鴻池運輸株式会社	資本金	1,723百万円 (2024年3月31日現在)
大阪本社所在地	〒541-0044 大阪市中央区伏見町4-3-9	従業員数	連結:約24,000名/単体:約14,000名 (2024年3月31日現在) ※臨時雇用者を含む
東京本社所在地	〒104-0061 東京都中央区銀座6-10-1	連結売上高	315,029百万円 (2024年3月期)
創業	1880(明治13)年5月	国内拠点数	183
会社設立	1945(昭和20)年5月30日	海外拠点数	33
代表者	代表取締役会長兼社長執行役員 鴻池 忠彦	ウェブサイト	https://www.konoike.net/

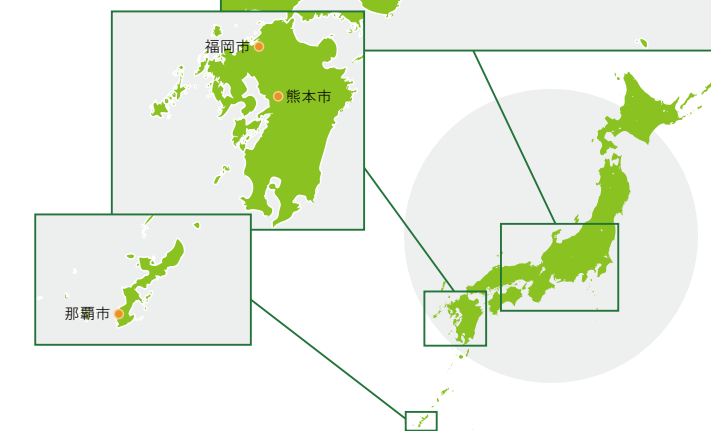
2024年6月1日現在

グループネットワーク GROUP NETWORK

国内拠点

国内拠点数	183
■ 本社 (支店11、事業所141)	2
● グループ会社	29

(2024年6月1日現在)



海外拠点

海外拠点数	33
● 現地法人 (現地法人の支店(事務所)など拠点)	31
▲ (駐在員)事務所	2

(2024年6月1日現在)

